

補足取扱説明書

本書は、URシリーズ(UR-1、UR-2、UR-3、UR-4)共通の補足取扱説明書になります。

本書では、機種ごとに装備が異なる項目には、該当機種を記載しております。該当機種を確認いただき、ご自分の車いすに関係する項目をお読みください。

ご使用前に本書と別冊「標準車いす取扱説明書」を必ずお読みになり、十分に理解した上でお使いください。また、本書はいつでもご覧になれる所に大切に保管しておいてください。使用者の身体状況・環境の変化に合わせて、必要なときにお読みください。

使用目的・特徴

本製品は手動式車いすで、一人乗り用です。これに搭乗しての移動と、休息を目的としています。

本製品は、特別な身体保持具、バックサポート(背)・座位の角度調整機構等がなく、使用者がハンドリムを操作して駆動する手動式の自走用標準型車いすです。(UR-2、UR-4の場合、介助者が操作する介助用標準型車いすです。)

日常生活用に設計されており、特殊な使用目的(スポーツ・入浴など)のものではありません。

はじめにご確認ください

本製品購入後に、はじめて梱包箱をあけるとときに、下記のものが入っていることを確認してください。

- ・車いす本体
- ・取扱説明書(本書)、標準車いす取扱説明書 各1冊
- ・工具(スパナ2ヶ 六角レンチ 5mm、4mm、3mm 各1ヶ)
- ・保証書

⚠ 警告

使用する前に、両側の背折れジョイントが確実にロックされていることを確認してください。
ロックされていないと、使用者が後方に転倒する恐れがあります。

⚠ 注意 ロックンブレーキについて

- ⊘ ロックンブレーキを他の車いすに取り付けて使用しないでください。
- ⊘ 車輪を他のサイズや種類に変更しないでください。
- ⚠ ロックンブレーキはタイヤの空気圧低下時等の制動力を保証するものではありません。使用前にタイヤの空気圧等の点検を行い、必要に応じて空気の補充をしてください。

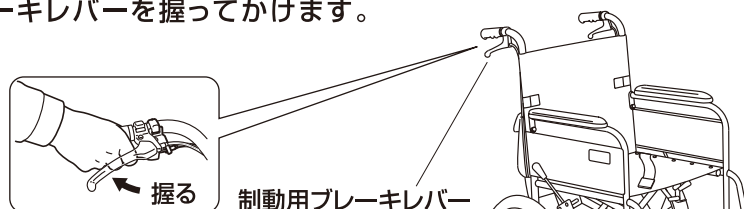
制動用ブレーキのかけかた

⚠ 危険	<ul style="list-style-type: none"> ・スピードを出さないでください。スピードが出ているときに急カーブを走行したり、急ブレーキをかけたりすると、転倒して事故やけがにつながる恐れがあります。 ・急な下り坂で介助するときは、後ろ向きにゆっくり降りてください。また、制動用ブレーキを使いスピードを落としてください。
------	--

⚠ 警告	ブレーキは、介助者がブレーキレバーを左右同時に握ってかけてください。転倒して事故やけがにつながる恐れがあります。
------	--

介助者が、左右の手押しハンドル下の制動用ブレーキレバーを握ってかけます。
ブレーキレバーを放すと解除されます。

⚠ 注意	ブレーキワイヤーは、安全のため定期的に交換してください。 (交換の目安:1年に1度)
------	---



困った時には

車いすをご使用されていて『故障かな』と思われましたら、販売店へ連絡するまえに下記項目を確認してください。

症状	確認点	対処
車いすがまっすぐ走らない。 斜行する。	路面が傾斜していませんか。	低い方へ曲がらないように車いすを操作してください。 〈自走の場合〉 傾斜面の低い側に当たる駆動輪をより強く回してください。 〈介助者が押す場合〉 傾斜面の低い側に当たる手押しハンドルに、より力を入れて押してください。
	車いすは、傾斜面では低い方へ前輪が流れる特性があります。	
	駆動輪(主輪)の空気圧の不足、また左右の空気圧に差がありませんか。	左右の駆動輪(主輪)を適正な空気圧に調整してください。
	キャストの回転に左右差がありませんか。 キャスト軸の回転がスムーズですか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
キャスト、駆動輪(主輪)の計4輪がきちんと接地していますか。		
駐車用ブレーキが効かない。	駆動輪(主輪)の空気圧は適正ですか。	駆動輪(主輪)を適正な空気圧に調整してください。 適正空気圧はタイヤ側面に記載されています。
	駆動輪(主輪)のタイヤは摩耗していませんか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
	駐車用ブレーキのタイヤ押えが駆動輪(主輪)にきちんと当たっていますか。駐車用ブレーキがガタついていませんか。	
制動用ブレーキ(介助ブレーキ)が効かない。	ワイヤーチューブが、折れ曲がったり、引っ掛かっていたりしていませんか。	インナーワイヤーがスムーズに動くように、ワイヤーチューブの取廻しを修正してください。改善がみられない場合は、お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
	ワイヤーが伸びたり、切れたりしていませんか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
駆動輪(主輪)に空気がはいらぬ、すぐにぬける。	適正な空気圧で補充してますか。	駆動輪(主輪)を適正な空気圧に調整してください。 適正空気圧はタイヤ側面に記載されています。
	トップナット(コア押さえ、バルブナット、バルブスリーブ)が緩んでいませんか。	締め付けてください。
	タイヤチューブのパンク、バルブの消耗はしていませんか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
異音がある。	本体や車輪とオプション品、アクセサリーなどとの干渉はしていませんか。	車いすに取り付けて使用するカバンなどは車輪など回転する箇所と干渉しないようにしてご使用ください。
	可動部分の錆び・摩耗・汚れ・油汚れなどによっておこる摩擦音がしていませんか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
	ボルト類の緩み等がおきていませんか。	
	フレームに歪みが発生していませんか。	
車いすが開かない	バックサポートの張り具合を締めすぎしていませんか。	バックサポートの張り具合を調整してください。

アフターサービス

- ・ 万一故障の場合は、お買い上げの販売店、または弊社へこの商品の品名および故障状況をくわしくご連絡の上お申しつけください。
- ・ 保証期間内の場合は、保証書の提示が必要となります。

保証

- ・ 保証内容につきましては、同封の保証書をご覧ください。
- ・ 保証期間終了後の修理については、お買い上げの販売店、または弊社へお申しつけください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有償修理いたします。

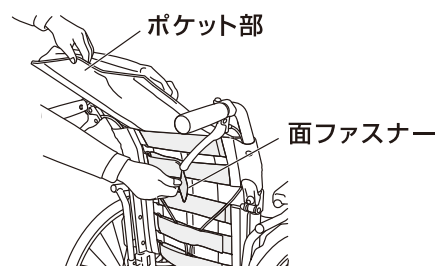
バックサポートの張り具合調節

*バックサポートの張り具合を随時チェックし、必要に応じて調節してください。

- 1 駐車用ブレーキレバーを引いて、両輪のブレーキをかけます。
- 2 ポケット部をめくり上げます。
- 3 面ファスナーをはがし、バックサポートの張り具合を調節した後、もう一度面ファスナーをしっかりと貼り合せます。

*手でバックサポートを押し、確実に固定されていて、張り具合が適切であることを確認してください。

- 4 ポケット部を元に戻します。



フットサポートの高さ調節

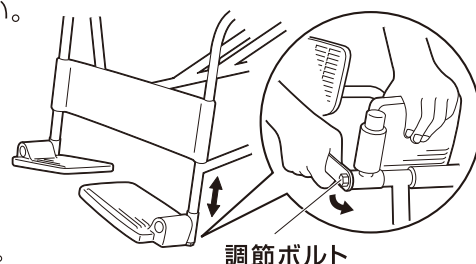
使用者に合わせて、フットサポートの高さを適切な位置に調節してください。

- 1 駐車用ブレーキレバーを引いて、両輪のブレーキをかけます。
- 2 フットサポートの裏側の調節ボルトをスパナなどでゆるめます。
- 3 使用者の足に合わせ、フットサポートの高さを調節します。
- 4 調節を終えたら、調節ボルトを締め付けて固定します。

*反対側も同様に調節してください。

*フットサポートが回転せず、しっかり固定されていることを確認してください。

*フットサポート下面は地上より50mm以上あげた状態で使用してください。



仕様・寸法

● 仕様

	UR-1	UR-2	UR-3	UR-4
フレーム材質	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ
シート材質	ポリエステル	ポリエステル	ポリエステル	ポリエステル
グリップ	エンボスグリップ	エンボスグリップ	エンボスグリップ	エンボスグリップ
バックサポート	背張り調整	背張り調整	背張り調整	背張り調整
背折れ	あり レバー式	あり レバー式	あり レバー式	あり レバー式
アームサポート	ウレタン	ウレタン	ウレタン	ウレタン
サイドガード	樹脂	樹脂	樹脂	樹脂
足台可動	固定	固定	スイングアウト	スイングアウト
フットサポート	ポスト	ポスト	ポスト	ポスト
キャスト	6" 黒 ソフトフォーミングキャスト	6" 黒 ソフトフォーミングキャスト	6" 黒 ソフトフォーミングキャスト	6" 黒 ソフトフォーミングキャスト
タイヤ	22*1.3/8 エアータイヤ	16*1.5 エアータイヤ	22*1.3/8 エアータイヤ	16*1.5 エアータイヤ
制動用ブレーキ	あり	あり	あり	あり
ハンドリム	プラスチックハンドリム	なし	プラスチックハンドリム	なし
駐車用ブレーキ	PNブレーキ ロックン付き	PNブレーキ ロックン付き	PNブレーキ ロックン付き	PNブレーキ ロックン付き

● 寸法

単位：mm

	UR-1	UR-2	UR-3	UR-4
シート幅	400	400	400	400
全幅	640	570	640	570
レッグパイプ長	360~	360~	360~	360~
全高	900/920/940/960	900/920/940/960	900/920/940/960	900/920/940/960
全長	980	970	980	970
バックサポート高	380	380	380	380
後座高	410	410	410	410
シート奥行	400	400	400	400
アームサポート高	220	220	220	220
前座高	435	435	435	435
キャスト	6インチ	6インチ	6インチ	6インチ
駆動輪(主輪)	22インチ	16インチ	22インチ	16インチ
折りたたみ時の全長	970	870	970(730)	870(630)
折りたたみ時の全高	670	670	670	670
折りたたみ時の全幅	340	270	340	270
重量	15.0kg	13.2kg	15.6kg	13.8kg

※1 ()内はフット・レッグサポートを取り付けたままのサイズです。

製造元

Wheel Chair
Miki

株式会社 ミキ

〒457-0863 名古屋市南区豊三丁目38番10号

1204-001